

片品村児童館長寿命化計画 (個別施設計画)

令和3年度～令和12年度

片品村 保健福祉課

1. 計画の位置づけ

片品村児童館長寿命化計画は、平成 28 年 10 月に策定された片品村公共施設等総合管理計画を上位計画とした個別インフラ長寿命化計画として位置付けられます。

2. 対象施設

施設名	尾瀬じどうかん
所在	片品村大字鎌田 4010 番地 1
建築年	平成 28 年 3 月
経過年数	5 年（令和 3 年 1 月現在）
延床面積	694.49 m ²
主たる構造	木造
階層	2 階建て
施設内容	遊戯室、音楽室、図書室、調理室、放課後児童クラブ室、事務室ほか

※木造建築物の耐用年数：22 年

3. 計画期間

本計画の期間は、令和 3 年 4 月から令和 13 年 3 月まで（10 年間）とする。

なお、計画の内容については、施設の点検結果、劣化状況、利用の状況等に応じて見直しを行うものとする。

4. 対策の優先順位

尾瀬じどうかんは子どもの遊び場や保護者同士の子育てに関する情報交換の場として村民に利用されており、子ども達の健康増進や情操を育み、保護者を含めた交流を深めることができる。また、小学生の放課後の居場所を提供する

場として、放課後児童クラブを設置しているほか、施設内で村内の団体活動を行うなど、広く住民に利用されている状況である。

幅広い年齢層の方が安全に利用できるよう定期的な点検や計画的な修繕の実施により、適切な維持管理に努める。

5. 対象施設の状態等

尾瀬じどうかんは平成28年3月に完成し、現在5年が経過したところであり、比較的健全な状態が保たれている。今現在大きく修繕するような箇所はない状態のため、適切な日常点検と計画的な予防保全による維持管理を行う。

6. 長寿命化対策の内容と実施時期

建築年から経過年数が概ね40年を超えない範囲で、計画的に改築又は改修について取扱うこととし、施設の経過年数が耐用年数に達する次期計画以降に点検の実施を検討する。

7. 対策費用

年度	費用の内容	金額（円）	備考
R3	保守点検費	562,000	○保守点検（浄化槽・消防設備・清掃等）
R4	保守点検費	562,000	
R5	保守点検費	562,000	
R6	保守点検費	562,000	
R7	保守点検費	562,000	
R8	保守点検費	562,000	
R9	保守点検費	562,000	
R10	保守点検費	562,000	

R 11	保守点検費	562,000	
R 12	保守点検費	562,000	